

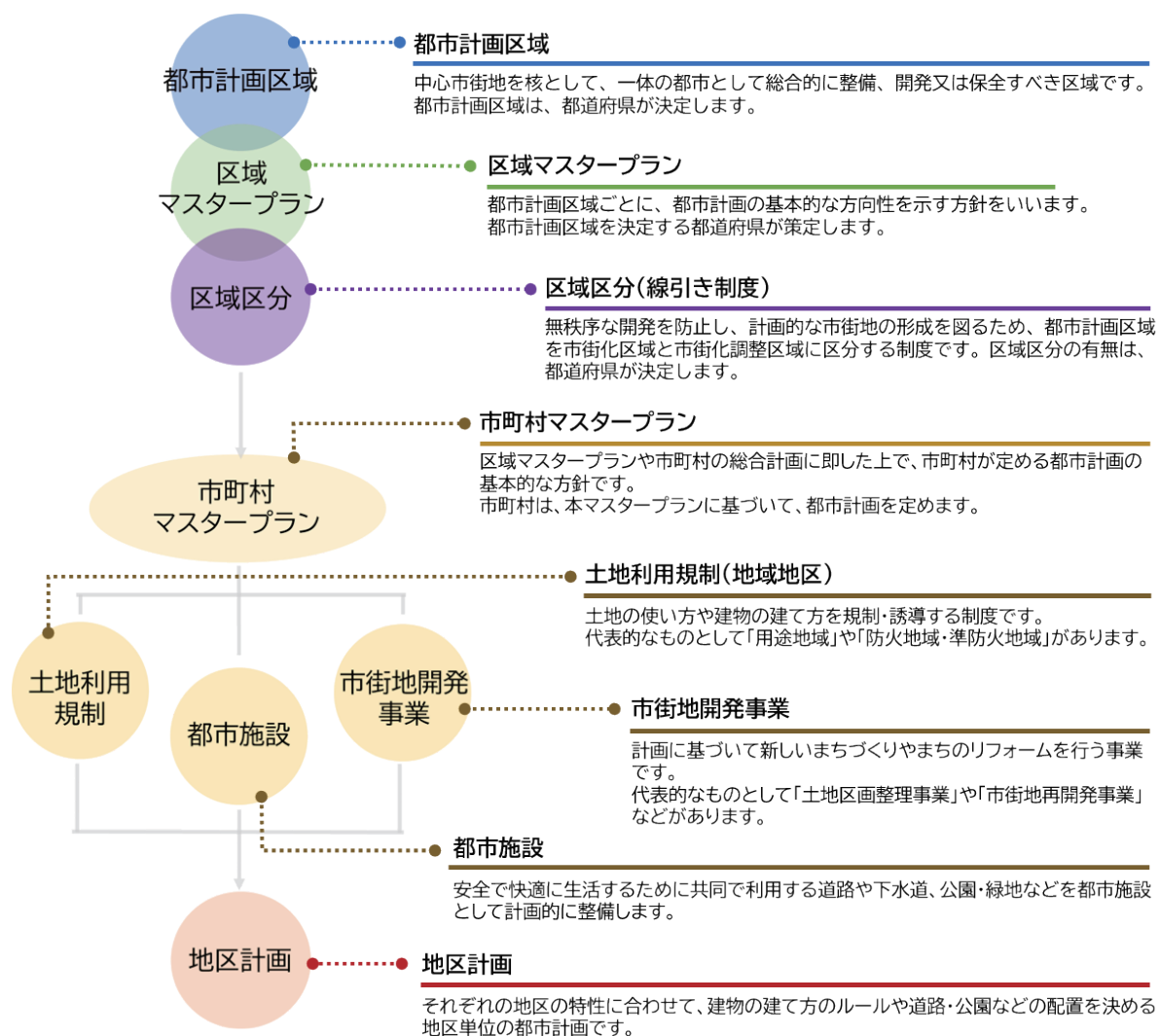
## どうやって 都市計画を決めるの？

都市計画は、下図のように、都市計画を定めることができる区域を決めた上で、「こんなまちにしたい」という将来像と方針に沿って決定していきます。この市町村の都市計画の基本的な方針を「市町村マスタープラン」といいます。

都市計画は大きく「土地利用規制」「都市施設」「市街地開発事業」の3つの柱で構成されており、それぞれの取り組みが効果を発揮しながら一体的に機能することで、マスタープランに掲げた将来像の実現を目指していきます。



都市計画は、下図のようなステップで決定されます。



## 市はどんな 将来像を描いているの？



瀬戸内市都市計画マスタープラン（案）を作成しました。

市では、令和7年3月に、都市の将来像や地域ごとのまちづくりの方針として「瀬戸内市都市計画マスタープラン（案）」を作成しました。

都市計画マスタープラン（案）は、市ホームページで確認できます。



市ホームページ

みんなでつくる

## 都市計画 Vol.1

問 建築住宅課 都市計画準備室

☎ 0869-24-7320

## 都市計画ってなに？



都市計画は、快適で住みやすいまちをつくるための計画です。

都市計画は、たくさんの人が生活しているまちを暮らしやすい空間にしていいため、土地の使い方や建物の建て方のルールをはじめ、新しい道路や公園の計画など、まちづくりに必要な多くのことを決めます。

ルールを守って住宅やお店、工場などを建て、道路や公園などの公共施設を効果的・機能的に配置することで、安全・快適なまちを目指しています。



### 都市計画がなかったら…

都市計画のないまちでは、住宅、お店、工場などが無秩序に立ち並んでしまいます。すると、生活しづらくなってしまうだけでなく、自然にも悪影響が出てしまいます。

一方、都市計画のあるまちでは、住むところや買い物をするところ、働くところなどがまとまっており、自然環境も保たれるため、生活しやすく快適なまちになっていきます。



都市計画のないまち



都市計画のあるまち

## なぜ、いま 都市計画を導入するの？



持続可能なまちをつくるためには、都市づくりの手法が必要です。

市では、これまで旧3町の合併の効果を最大限に活かしてまちづくりを進めてきましたが、近年、人口減少による空き家の増加や公共交通の衰退、気候変動による災害の激甚化など、課題が深刻化しています。

これらの課題を解決しながら、次代を担う若い世代を中心に市民の皆さんが住みたい・住み続けたいと思える持続可能なまちをつくるためには、自らが計画的に「都市をつくっていく」都市計画の手法を活かして、まちづくりを進めていくことが必要です。

